

会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成 29 年度第 1 回橋本公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		生涯学習部 橋本公民館 電話 0 4 2 - 7 7 1 - 1 0 5 1		
開催日時		平成 29 年 6 月 1 日 (木) 19 時 30 分～21 時 20 分		
開催場所		橋本公民館 大会議室		
出席者	委員	19 人 (別紙のとおり)		
	その他	2 人 (体育部長、青少年部長)		
	事務局	4 人 (館長代理、主事 1 人、活動推進員 2 人) 3 人 (生涯学習課長ほか 2 人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	13 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 委員紹介 4 公民館運営協議会等について 5 役員選出 6 公民館における使用料の導入について 7 議 題 (1) 平成 28 年度事業結果について (2) 平成 29 年度事業計画について (3) その他 8 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言、■は生涯学習課の発言)

1 開 会

2 会長あいさつ

田中会長（公民館館長）からあいさつがなされた。

3 委員紹介

順次、委員の紹介を行った。

4 公民館運営協議会等について

公民館運営協議会、橋本公民館の組織について、資料1～3頁に基づき事務局から説明を行った。特に質疑等なし。

5 役員選出

役員の選出について、資料4頁を参考に事務局案を提案した。

事務局から、議長及び会計監査については、これまでの経緯の中で橋本自治会連合会長、宮上連合自治会会長が交互に務めていることを説明し、今回は議長に柳委員、副議長は伊藤委員、会計に浜滝委員、会計監査に関委員を提案した。

特に異議はなく、各役員が選出された。

6 公民館における使用料の導入について

別添資料に基づき生涯学習課から説明を行った。主な質疑は次のとおり。

○使用料の支払いに券売機を使用することだが、券売機の価格はいくらで、そうした費用をどのくらいで回収できると見込んでいるのか。また、公民館にかかる費用は、資料にある歳出科目のどこにあたり、何%を占めるのか。

■券売機は1台20万円程度と見込んでいるが、精査したい。使用料の導入で7千万円の収入を見込んでおり、公民館の維持管理費は5億7千万円である。公民館に関する経費は物件費で、公民館分を含めた市全体の物件費は約350億円である。

○公民館は何施設あるのか。1館あたりどのくらいの収入を見込んでいるのか。

■公民館は32館あり、7千万円を平均すると1館200万程度となる。

○5月13日に開催した利用団体協議会の総会では、出席者の80～90%が有料化に反対であった。説明の中で、我々が提出した要望書の内容についてもう少し具体的に触れてもらいたかった。限度額を500円にしたというが、夜間2千円で、月に4回使うと8千円となり活動ができなくなる。資料では20人で利用すればとあるが、一般的なサークルは10人前後である。資料で免除対象として示されているのは、いわば当たり前の団体である。サークル同士のつながりや行事への参加率の向上に努めてきたが、こうしたことで逆の作用が働いてしまう。善処してもらえないか。

■負担割合については、市のルールで50～70%とされている中の下限で設定した。7千万円に当たる部分の御負担をお願いしたい。難しいかもしれないが、サークル同士と一緒に活動するなどといったことも考えていただきたい。

○扶助費が増えているとの説明があったが、そうした人々からも使用料を取るのには本末転倒ではないか。結局は、公民館の修繕等にあてることもできなくなるのではないか。また、メンバーが少ないサークルが小さな部屋を予約できなければ、他の部屋を使用せざるを得ないが、負担額も大きくなり公平といえない部分もある。ダンスの練習などができるよう杜の小道に鏡を設置し無料で貸し出すことを始めたが、公民館が有料になればますます若い人が遠ざかることも懸念される。減免の審査基準も明確にしてもらいたい。さらに、有料化により利用者が減って、当初の歳入見込みに到達できないことも考えられる。料金の見直し基準も条例に盛り込むなどしてきちんと決めてもらいたい。

■公民館を使用する人としらない人の公平の観点からも使用料を導入したい。館も工夫をしており、若い方々に使ってもらえるよう引き続き考えていきたい。構成員が子どもの団体・サークルは免除対象とするとともに、公民館事業をきっかけに設立した団体は、一定期間（1年間）が過ぎたら使用料をいただくこととなる。使用料の見直しは3年に1回行っており、コストなども合わせて検討していく。

7 議 題

柳議長の議事進行により、進められた。

(1) 平成28年度事業結果について

資料5～8頁に基づき事務局から説明を行った。特に質疑等はなく承認された。

(2) 平成29年度事業計画について

資料9頁に基づき、今後の事業計画について、新規事業を中心に事務局から説明を行った。主な質疑は次のとおり。

○橋本七夕まつりのディスコとは、どのようなものか。

(橋本七夕まつり実行委員会委員でもある委員から説明がなされた)

○橋本七夕まつりの際に、公民館は出演者の控え室となっているが、使用料の導入などもある中、今後の来館者を増やすためにも、休憩所を兼ねたディスコの実施を企画した。大会議室とソレイユさがみのセミナールーム1をつなげて、音楽を聴いたり、発表したり、色々な交流ができる場を用意し、多くの人に公民館を知っていただく機会としたい。

(3) その他

ア) 利用団体登録数について

資料11頁に基づき事務局から報告がなされた。質疑等なし。

イ) 公民館長の推薦について

田中館長から、今期を持って任期が満了する旨が伝えられ、資料12～14

頁に基づき推薦方法等の説明がなされた。特に質疑等はなく、事務局から推薦委員会委員の選出について説明を行い、互選により次の5名が委員に選出された。

関委員（橋本自治会連合会）、柳委員（宮上連合自治会）、井上委員（旭小PTA）、原委員（学識経験者）、鈴木委員（公募委員）

8 閉 会

伊藤副議長の閉会あいさつ

以 上

橋本公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	田中 勝年	公民館長	会 長	出席
2	井上 義士	旭小学校 P T A		出席
3	中里 浩章	宮上小学校 P T A		出席
4	八杉 昌哉	橋本小学校長		出席
5	板橋 一幸	旭中学校長		出席
6	関 欣人	橋本自治会連合会	会計監査	出席
7	柳 信幸	宮上連合自治会	議 長	出席
8	新野 隆太郎	橋本地区老人クラブ連合会		出席
9	浜滝 幸子	橋本地区子ども会育成連絡協議会	会 計	出席
10	高松 幸子	橋本地区の福祉を考える会		出席
11	前山 善憲	橋本商店街協同組合		出席
12	畠山 厚	橋本公民館利用団体協議会		出席
13	君島 一雄	学識経験者(民生委員児童委員協議会)		出席
14	鯉登 茂	学識経験者(自治連会長経験者)		出席
15	原 照司	学識経験者(自治連会長経験者)		出席
16	岸川 榮子	公募委員		欠席
17	鈴木 千景	公募委員		出席
18	逢坂 浩美	公募委員		出席
19	伊藤 孝久	スポーツ推進委員	副議長	出席
20	中川 剛二	青少年指導員		出席